

名 格助(場所)名 格助(引用)動(ハ四・連体)名 動(ラ変・終止)名 格助(体修)名
山形領に 立石寺と いふ 山寺あり。 慈覚大師の 開基

助動(断定・連用)接助 副 名 格助(体修)名 助動(断定・終止)動(サ変・終止)助動(適当・連体)名
に して、ことに 清閑の 地なり。 一見す べき よし、

名 格助(主格)動(マ下二・連体)格助(抛所)動(ラ四・連用・促音便)接助 名 格助(起点)
人々の 勸むる に よつ て、 尾花沢 より

動(サ四・連用)代名 格助(体修)名 名 副助(程度)助動(断定・終止)名 副 動(ラ下二・未然)
とつて返し、 その 間 七里 ばかり なり。 日 いまだ 暮れ

助動(打消・終止)名 格助(体修)名 格助(場所)名 動(カ四・連用)接助 名 格助(体修)名
ず。 ふもと の 坊に 宿 借りおき て、 山上 の 堂

格助(対象)動(ラ四・終止)名 格助(添加)名 格助(対象)動(ナ下二・連用)接助 名 格助(結果)
に 登る。 岩に 巖を 重ね て 山と

動(サ変・連用)名 名 動(ラ上二・連用)名 動(ヤ上二・連用)接助 名 形動(ナリ・連用)名
し、 松柏 年 ぶり、 土石 古い て 苔 なめらかに、 岩上

格助(体修)名 名 格助(対象)動(ダ上二・連用)接助 名 格助(体修)名 動(ヤ下二・未然)
の 院々 扉を 閉ぢ て、 物の 音 聞こえ

助動(打消・終止)名 格助(対象)動(ラ四・連用)名 格助(対象)動(ハ四・連用)接助 名 格助(対象)
ず。 岸を 巡り 岩を はひ て、 仏閣を

動(サ変・連用)名 形動(タリ・連用)接助 名 動(カ四・連体)副助(限定)動(ヤ下二・終止)
押し、 佳景 寂寞と して 心 澄みゆく のみ おぼゆ。

名 間助(詠嘆)名 格助(対象)動(ラ四・連体)名 格助(体修)名
閑かさ や 岩に しみ入る 観の 声